

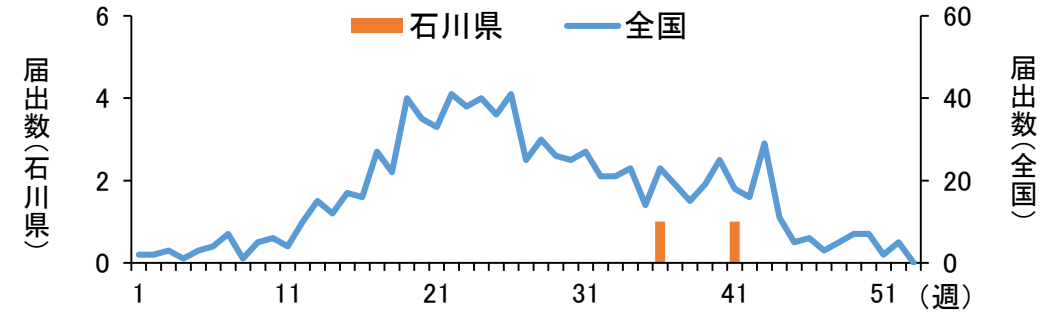
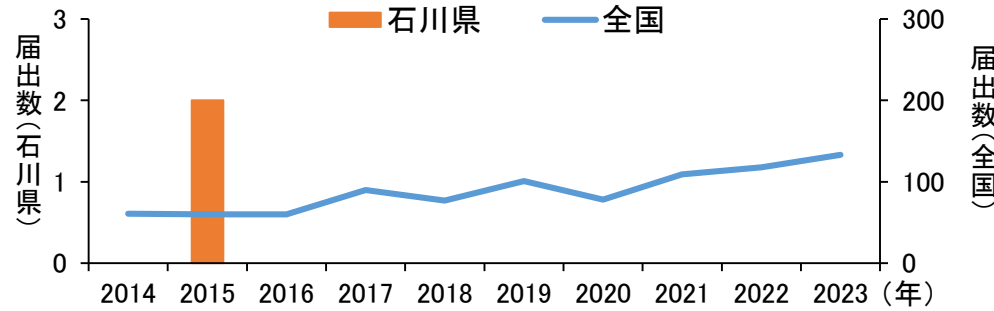
# ダニ媒介感染症

- (1)重症熱性血小板減少症候群
- (2)つつが虫病
- (3)日本紅斑熱

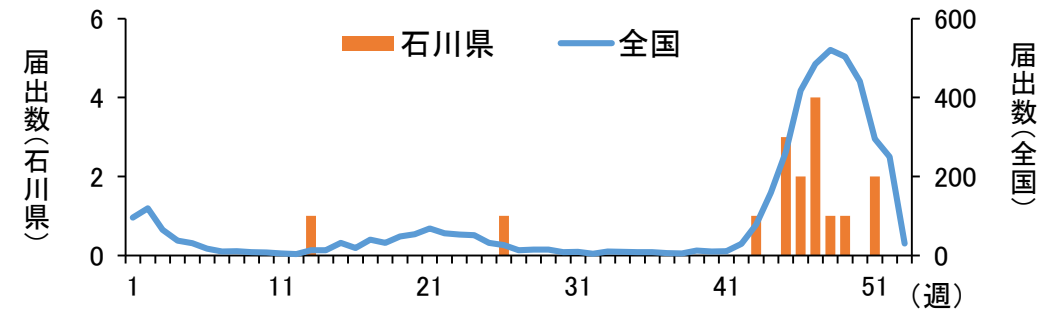
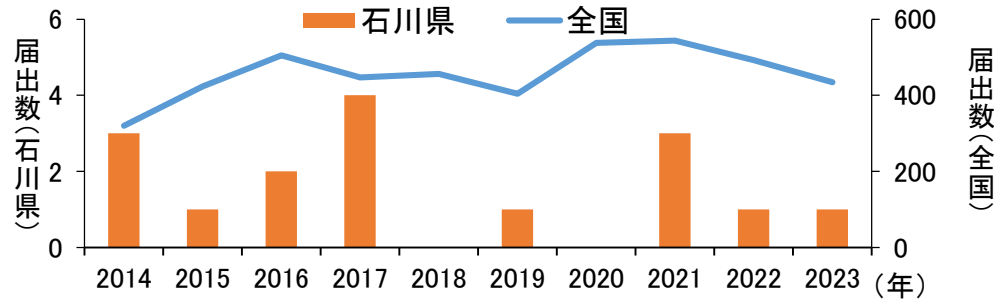
# 1. 患者届出数の年別、週別推移

- 重症熱性血小板減少症候群および日本紅斑熱の全国の届出数は、過去10年で増加傾向にある
- 発生時期は、感染症ごとに異なる傾向がみられた

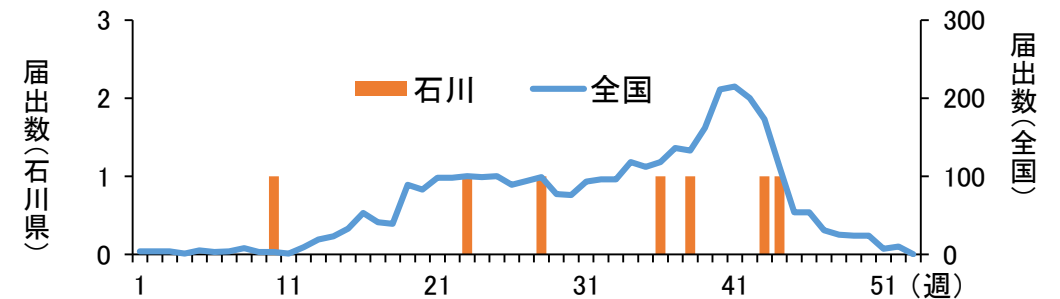
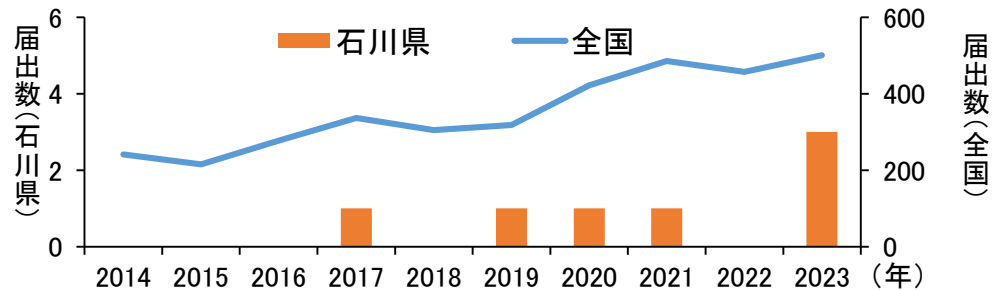
## (1)重症熱性血小板減少症候群



## (2)つつが虫病



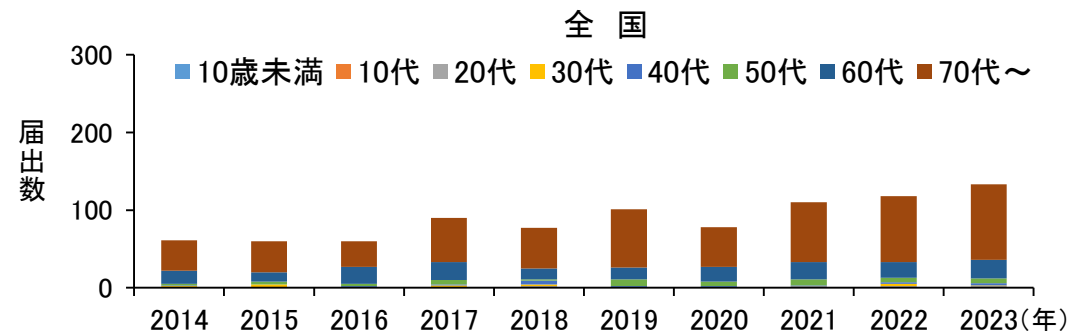
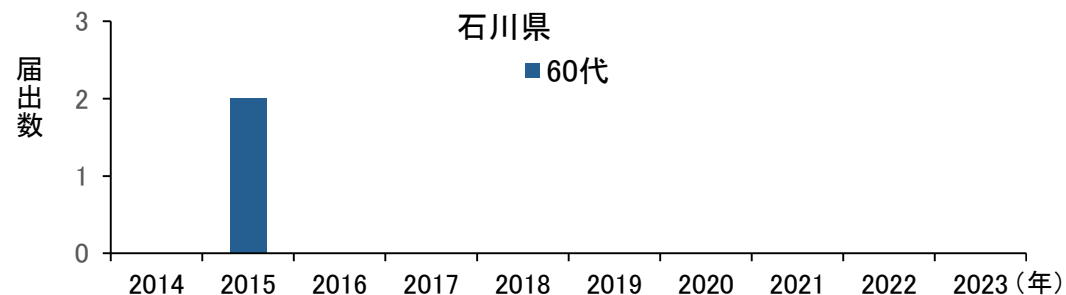
## (3)日本紅斑熱



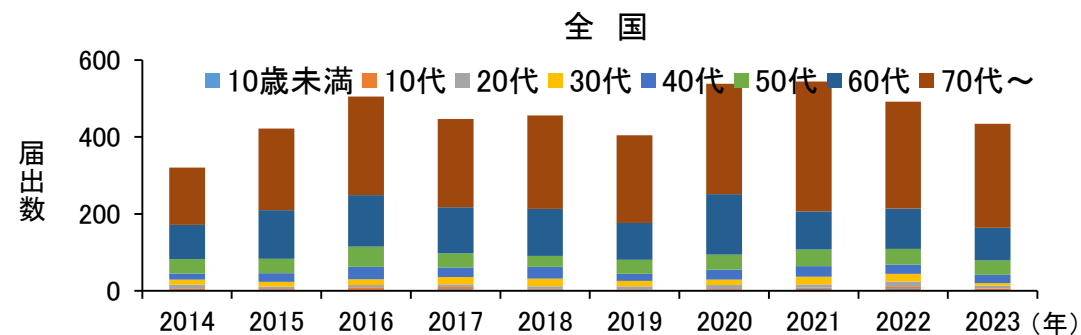
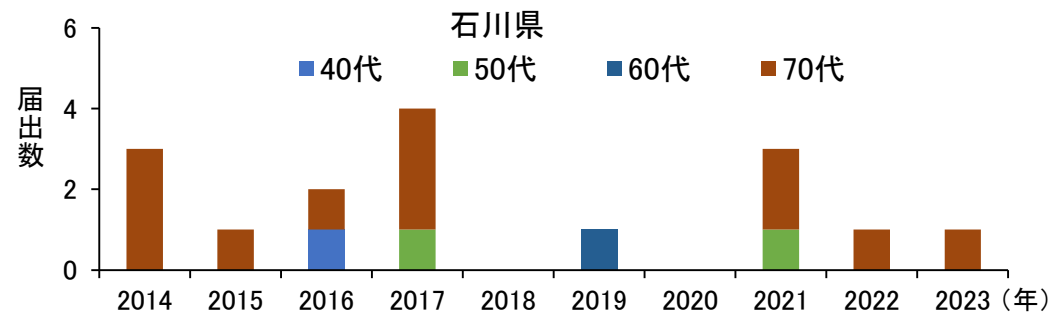
## 2. 年齢階級別患者届出数

- いずれの感染症においても、石川県、全国共に60代以上の届出数が多かった

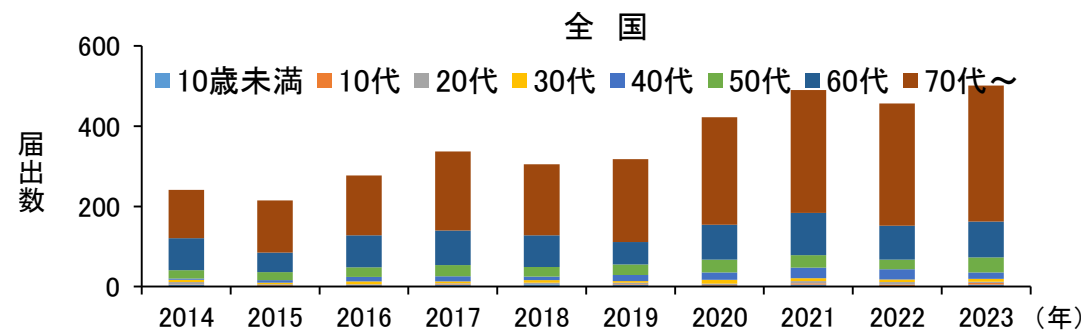
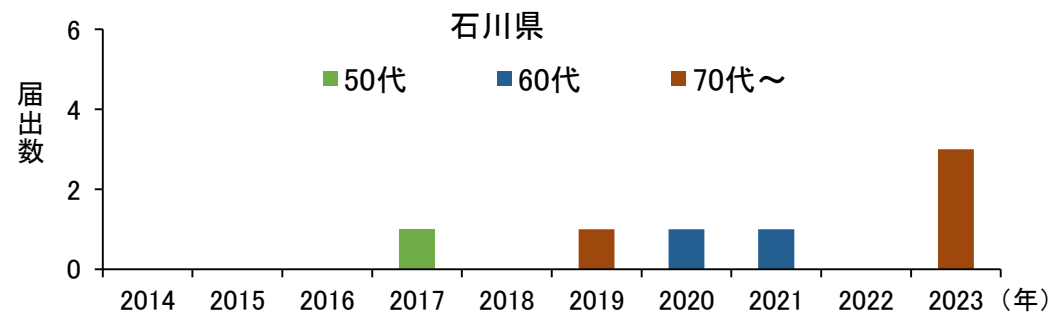
### (1)重症熱性血小板減少症候群



### (2)つつが虫病



### (3)日本紅斑熱

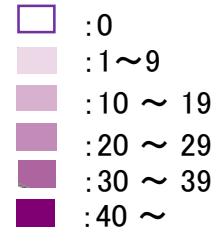


# 3. 届出地域の推移(2009年～2023年)

- 重症熱性血小板減少症候群および日本紅斑熱において、届出地域の拡大がみられた

## (1)重症熱性血小板減少症候群

累積届出数



2013年  
第10週～第52週\*



2014年～2018年



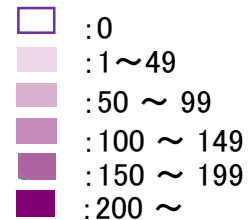
2019年～2023年



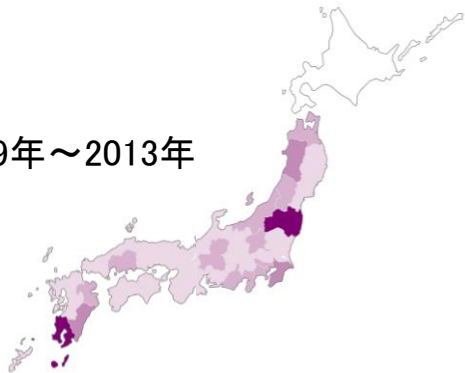
\*2013年第10週から全数把握対象感染症となった

## (2)つつが虫病

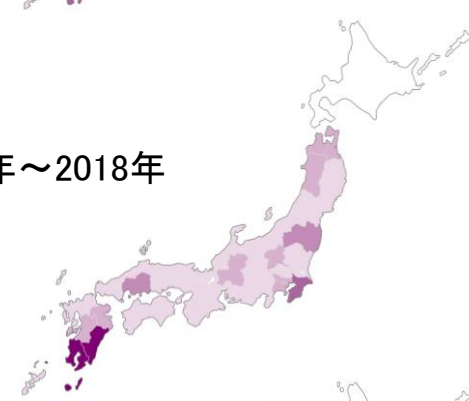
累積届出数



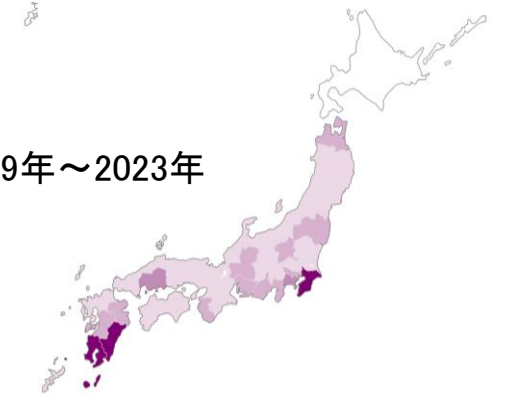
2009年～2013年



2014年～2018年

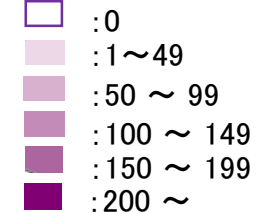


2019年～2023年



## (3)日本紅斑熱

累積届出数



2009年～2013年



2014年～2018年



2019年～2023年

